

九月廿八日冬御切米三拾壹兩

同十九年

正月廿七日春御借米三拾兩

四月晦日夏御借米貳拾四兩

九月廿五日冬御切米貳拾七兩

同廿年

二月四日春御借米貳拾三兩

四月廿九日夏御借米貳拾三兩

十月六日冬御切米貳拾五兩

同廿一年

二月八日春御借米貳拾六兩

五月晦日夏御借米不殘米渡

九月廿八日冬御切米貳拾八兩

〔札差業要集<sub>中</sub>〕御張紙直段之事

一年々御切米は、當文化十三子年より、百六拾五ヶ年以前、承應元辰年春、初而御張紙直段始り、拾八兩に出、其後延寶貳寅年迄、廿三年之間は、夏冬御張紙出、右直段ヲ以、二季御米、金渡りに相成、二季之内、皆米渡りも、五季有之、百四拾貳ヶ年以前、延寶三卯年より、春夏冬三季渡りに相成、其年春夏二季共、皆米渡り、夫より享保二酉年迄、四拾三ヶ年之間、元祿十三辰年、春分計御張紙出、四拾八兩に而米金渡りに有之、其外は年々春分は皆米渡り、夏冬兩度は、御張紙直段に而御米金渡りに有之、九拾九ヶ年以前、享保三戌年、春分御張紙八拾壹兩に出、御米金渡り始、其後は年々三季共に御張紙出、今に至迄、御米金渡りに相成、但享保四亥年、春分御張紙貳拾九兩に而初而皆金に渡り始り、其後も米相場格別下直之年は、三季之内には皆金渡り、今に有之、皆米渡りは、去ル享保三戌年、三季渡りに相成而より、當文化十三子年迄、九拾九ヶ年之内、八十壹ヶ年以前、元文元辰年、夏分